

学 園 通 信



No. 241

九里学園高等学校 P T A

2009.12. 22 発行



特集
turning point

OG・OBからの応援メッセ

輝く未来の君達へ

名物先生・九里祭・体育祭・研修旅行

OG・OBからの応援メッセージ

高島町役場 (消防)

H 21年卒 男性

九里学園に入学を決めたのは、自分の進路実現が最も可能な学校と思ったからです。

小さい頃からあこがれていた消防士になるためには、強い精神力と体力そして学力が必要でした。私はインターハイに連続出場している陸上部に入部して精神力と体力を鍛えました。陸上部ではあいさつやマナー、自己管理の大切さを学びました。朝練、放課後としてかなりメニューを持ち、一生懸命取り組むことができました。学習面では公務員試験に必要な基礎学力を身に付けるため、授業にまじめに取り組みしました。また、日頃の生活態度に気をつけ、しっかりと高校生活を心がけました。試験倍率が10、20倍で最難関と言われる地方公務員試験を突破し、自分の希望進路を叶えられたのも顧問の先生をはじめ多くの先生方が親身になって指導して下さったおかげだと感謝しています。特に九里には多様な進路に、先生方がしっかりサポートしてくれ、必要受験対策だけでなく社会人として必要な考え方やマナーを教えてもらった点も自分にとってプラスになりました。また、1年秋のオーストラリア研修も印象深い行事でした。高校のうちに異文化を体験した事は一生の財産です。あなたの夢や目標も九里学園ならきっと実現できるはずです。

(株)ロイヤルパークホテル

H 21年卒 女性

私は、九里学園なら希望の就職を実現できる点で中学から続けていた吹奏楽部で活動したいと思い入学しました。九里では、普通教科だけでなく「情報処理」「ビジネス基礎」「CGデザイン」など数多くの情報、商業系の科目を履修することが出来ます。私は中学時代、事務の仕事に就きたいと考えていました。けれども高校に入るとボランティア活動に参加したこときっかけに福祉系の「家庭看護」も設けられ履修者全員がホームヘルパーの資格を取得できるなど、いろいろな進路に対応した授業科目を選択できます。吹奏楽部では一つの曲を部員全員で作りに上げていくための協調性とチームワークを学び、多くの大切な仲間と出会いました。高校三年間は、授業や部活以外でも、とても充実していました。生徒で作った九里祭、選択制の研修旅行、趣味や進路に合わせて学ぶ土曜講座、ユースフルスクール、学校内での一日職場体験を行うSP（スペシャルプラクティス）、体育祭やクラスマッチもクラスが団結できた楽しい取り組みです。進路では、自分のめざす職業がいろいろと変わり、先生にも多くのアドバイスをもらいました。そして最終的に接客サービスの仕事に就くことを決めました。決め手は自分がやりたいという気持ちとその職業に向いているという適正を重視しました。私は都内のシティホテルに就職が決まりました。外国に観光客やVIPのお客様が利用されるので、入社後、各部門での研修期間に接遇やマナーをいち早く身に付け、希望のレストラン部門に配属されるようがんばりたいと思います。

彌満和精機工業(株)

H 21年卒 男性

九里学園を知ったきっかけは、野球部の高橋左和明監督の存在です。監督は高校時代仙台育英の主将として甲子園で準優勝し、選手宣誓も行ったあこがれの存在でした。高橋監督のもとで、三年間野球をやろうと思ったのが入学の動機でした。入学にあたっては、野球だけでなく、三年間休まないこと、授業をしっかり受けることを目標にしてがんばりました。野球部では厳しい練習の日々が続き帰宅も遅くなるので、授業の予習復習や課題はできるだけ学校で休み時間をめざしました。野球部では県大会ベスト8の成績でしたが、部活動で得たものはかけがえない一生の宝物です。

進路では、部活中心で入学当初から漠然と就職すると考えていた自分ですが、九里学園では適切な時期に進路ガイダンスや先輩からの講話や担任面談があり、就職活動のポイントが理解できました。また、就職活動をを通して自然と職業意識が高まり、自分の職業観を持たせたと思います。入社試験が近くなり、苦手の数学を克服するため先生のところへ相談に行くと、一週間マンツーマンで早朝授業を行って頂いたこともあります。何よりも進路実現のためや困っているときに、多くの先生方が手を差しのべ教えて下さることが九里学園の良さです。

(株)上杉コーポレーション(上杉城史苑)

H 21年卒 女性

私が、九里学園を選んだのは、進路などに合わせて授業が選択できる教科目選択制と魅力のある部活動があったからです。興味や関心のある授業を自分で選んで受けることができ、楽しい授業が多いので、中学時より学習意欲が高まりました。また、評価もテストの点数だけでなく、学習意欲の度合いや提出物など総合的に評価してくれるので、がんばった分だけ良い成績を残すことができました。私が特に好きだった科目は現代文でした。先生が教科書と併せての授業ではなく、経験に基づく話題が豊富で、様々なもの見方や考え方を教えることができました。また商業科目の簿記は一番力を入れて勉強した科目で、検定にも合格することができました。

私は、一年から就職希望で、地元で働きたいと思っていました。でも高校を卒業し、地元なら製造業かなと考えていました。事務や介護の仕事にも興味を持った時期もありました。その都度先生に相談し、自分に一番合った職業探しを重ねていきました。そして、地元米沢の良さを広く知ってもらい、お客様に喜んでもらえるサービスの仕事に笑顔で接することから、毎日お客様に笑顔で接することを心がけ米沢検定などにチャレンジして米沢の観光大使としての役割を果たせるような人材になりたいと思います。九里学園は、どの高校よりも、一番熱心に進路を指導してくれる学校です。進路だけでなく様々な場面で先生方が熱心で、その想いがしっかりと伝わりました。そして、生徒の個性を大事に、ひとりひとりをしっかりと見てくれる学校です。先生だけでなく、すばらしい先輩や後輩とも、九里学園に入ったからこそ出会えたと思っています。

人生の道

のりは長いけれど、今決めな

がんばれ九里

H17年卒 男性

努力は決して裏切りません。可能性がある限り、自分を信じて頑張ってください。九里生を応援しています！

人は誰もが輝ける！

H4年卒 女性

私は現在、市内の幼稚園に勤め毎日楽しく働いています。「一番もったいないのは自分には無理だと過去にとらわれ生きること。一番大切なのは自分にはできると自分の可能性を信じて生きること」てっぺん大嶋啓介の夢メールより

ED@ad.jp ↑ 空メール送信すると毎日のようにステキな言葉が届きます。先生も生徒さんもどうぞ!!

在校生の皆様へ

S57年卒 女性

在学中、九里の教えで、人間にとって最も大切な譲の精神を学びました。卒業して早二十数年となりましたが、この教えこそ社会人として一番大事な事です。今は仕事に家庭に忙しい日々を送ってお

ります。在校生の皆様は進学、就職とさまざまですが、九里の教えを大切にこの時代を乗り切ってください。

「後輩へのメッセージ」

H21年卒 女性

高校生活もあとわずかですね。目標を見つけてそれに打ちこんだり、学ぶ意欲を持ち続ける事は生涯にわたって役立つと思います。いろんな事に挑戦し残りの高校生活を有意義に過ごしてください。また、心に残る思い出は、尊敬できる担任の先生に出会えた事です。音楽の授業でピアノや声楽を習えたり、修学旅行で美術館めぐりをした事など様々な思い出があります。

夢への挑戦

S57年卒 女性

商業コースで学んだ私は就職希望で、経済が安定していた為一〇〇%の就職率でした。近年は景気が悪化し非常事態となっているようですが、私は九里学園で学んだ知識はもちろん「礼」と「譲」は人間としての基本だと常に誇りに思っています。社会で役立てる場はたくさんあるはず。夢をあきらめず挑戦してほしいと思います。

「後輩へのメッセージ」

H21年卒 女性

勉強、部活、委員会など、毎日忙しい日々を送られている事と思います。今は辛く苦しい時かもしれませんが、しかし、私自身あの忙しい日々を乗り越えて来られたからこそ、今もこうして働きのながら子育ても出来ているのだと思っています。今やっている事が将来、何に役立つかその時には分からないとしても、一つ一つを大切に為し遂げる事が重要だと思います。若い時に、多くの事を吸収し充実した日々を送って欲しいと思います。

高校時代の思い出は、三年間図書委員として活動した事です。部活動並みの活発さで、毎日仲間と共に充実した日々を送れた事は、今だに忘れられません。司書の大久保さんを初め、先生方にお世話になった事、本当に感謝しています。又、私の家が火事に遭った時、励まして下さった九里茂三先生のお言葉は今も私の大切な宝物です。

県名	人数	県名	人数
北海道	36	徳島	1
秋田	26	高知	1
岩手	21	愛媛	3
青森	11	福岡	5
宮城	226	佐賀	1
福島	200	長崎	4
東京	718	熊本	2
神奈川	503	宮崎	2
千葉	273	鹿児島	5
茨城	88	沖縄	4
栃木	53	福井	1
埼玉	529	石川	8
群馬	31	富山	8
長野	9	新潟	38
山梨	12	山形(露島外)	625
静岡	54	(置賜)	1,047
愛知	36	米沢	6,098
岐阜	8	高島	963
三重	9	南陽	982
滋賀	7	川西	947
大阪	18	白鷹	269
京都	10	長井	727
奈良	4	飯豊	354
和歌山	4	小国	97
兵庫	13		
鳥取	1		
岡山	5	国別	人数
広島	9	アメリカ	13
山口	1	中国	1
香川	1	グアム	1

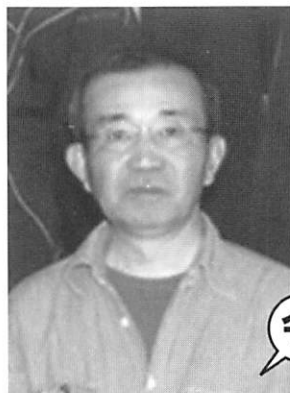
※現在、同窓会事務局で所在を把握している卒業生をもとにして作成しました。

これぞ九里の顔名物先生!

あつたか、い

美術漢

長岡直浩 先生



今

⑤ 尊敬する人(理由も)

マルセル・デュシャン

二十世紀、最も影響力のある芸術家だから。

⑥ 九里の先生になって良かったと思つこと

美術を好きな生徒がたくさん集まって授業や部活ができる時。

⑦ 高校時代の思い出

悩みも迷いもあったが、二年生から美術に燃えはじめていました。

⑧ 高校時代の思い出

悩みも迷いもあったが、二年生から美術に燃えはじめていました。

⑨ 高校時代の思い出

① 星座 獅子座

血液型 A型

② 現在のマイブームは?

サイクリング(減量も目標!!)

③ 先生以外でなりたかった職業

何かのデザイナーか、外国航路の船乗りも良かったな。

④ 休日の過ごし方

興味のある展覧会があれば見に出掛けますし、家で過ごす時は、JAZZを聴きながら仕事をしています。

います。



昔

九里の母ちゃん

大木善子 先生



今

⑤ 尊敬する人(理由も)

小原國芳(多摩川学園創立者)

「全人教育」を唱えて、六十余年

にわたり日本教育の改造に尽された人物。

⑥ 九里の先生になって良かったと思つこと

さまざまな場面でみんなと一緒に活動でき、若いエネルギーをいっぱい貰えること。又生徒達が頑張ったことがうまくいき、その喜びを一緒に分かち合えること。

⑦ 高校時代の思い出

三年間女子だけのクラスで、目標(大学進学という)も一緒だったので、仲間と共に励まし合いながら勉強に部活に頑張った高校三年間でした。

⑧ 高校時代の思い出

三年間女子だけのクラスで、目標(大学進学という)も一緒だったので、仲間と共に励まし合いながら勉強に部活に頑張った高校三年間でした。

⑨ 高校時代の思い出

三年間女子だけのクラスで、目標(大学進学という)も一緒だったので、仲間と共に励まし合いながら勉強に部活に頑張った高校三年間でした。

⑩ 高校時代の思い出

三年間女子だけのクラスで、目標(大学進学という)も一緒だったので、仲間と共に励まし合いながら勉強に部活に頑張った高校三年間でした。

⑪ 高校時代の思い出

三年間女子だけのクラスで、目標(大学進学という)も一緒だったので、仲間と共に励まし合いながら勉強に部活に頑張った高校三年間でした。

⑫ 高校時代の思い出

三年間女子だけのクラスで、目標(大学進学という)も一緒だったので、仲間と共に励まし合いながら勉強に部活に頑張った高校三年間でした。

⑬ 高校時代の思い出

三年間女子だけのクラスで、目標(大学進学という)も一緒だったので、仲間と共に励まし合いながら勉強に部活に頑張った高校三年間でした。

⑭ 高校時代の思い出

三年間女子だけのクラスで、目標(大学進学という)も一緒だったので、仲間と共に励まし合いながら勉強に部活に頑張った高校三年間でした。

⑮ 高校時代の思い出

三年間女子だけのクラスで、目標(大学進学という)も一緒だったので、仲間と共に励まし合いながら勉強に部活に頑張った高校三年間でした。



昔

ます。

④ 休日の過ごし方

ほとんど家事に追われています。

あとは、夫とよく映画を見に行きます。

ます。

進路の水先案内人

熊沢広二 先生



今

忙でも、年一回は、一泊家族旅行に行きます。

⑤尊敬する人(理由も)

五十歳にもなると、立志伝中の偉人より身近な人のちよつとした言動に尊敬の念を持ちます。(親や時には妻子にも)

⑥九里の先生になって良かったと思うこと

進路に携っているので、卒業生の活躍や成長、近況報告がうれしです。九里卒業生の素直さ、明るさ、謙虚さの伝統を在校生にも受け継いでほしいです。

⑦高校時代の思い出

部活動中心の生活で正月以外は、ほとんど休みなしで活動していた記憶があります。

③先生以外でなりたかった職業

中学時代に「社会」の科目が好きで、新聞記者に憧れました。高校でもスポーツ担当記者になれたらと考えていました。

④休日の過ごし方

時間があれば家族と居ます。多



昔

So Cool

So Hot!

モニーク 先生



今

⑤尊敬する人(理由も)

両親。(とても優しいからです。そして、いつも私のことを心配してくれるからです。因みに彼らは今年、結婚四十周年を迎えました。)

⑥九里の先生になって良かったと思うこと

九里の先生方や生徒の皆さんがとても親切にしてくれることです。でも生徒の皆さん「勉強しろ!」

⑦高校時代の思い出

高校二年生まで毎日図書館で沢山勉強したことや、三年生の時、沢山アルバイトをしたこと。(でも、アルバイトをしていたことと、勉強が「大好き」なことから三年生をもう一回しました。)

一番の思い出は、二週間日本でホームステイをしたことです。

①星座 蟹座

血液型 O型

②現在のマイブームは?

日本国内旅行(目標は、全ての県に行くことです。)

③先生以外でなりたかった職業

シェフ(料理をすること、食べることが大好きだからです。自分で料理をすれば、沢山、砂糖を入れられるからです。)

④休日の過ごし方

色々です。例えば、映画を観ること、友達と遊ぶこと、旅をすること等です。最近、神奈川県に遊びに行くことが多いです。



昔

九里祭

感動☆絆☆成功

2009
8/29~30

2年生クラス発表

愛をこめて



この発表を通してクラスの絆が一層深まりました。

204

クラス全員で心をこめて「未来予想図Ⅱ」を歌い、可愛く個性的な「ハレ晴れユカイ」を踊りました。

みんなでがんばった！ 映画「ルーキーズ」



二年一組のみんな!!感動をありがとう。富樫先生・・・がんばった!!

201

僕たちは、名作「ルーキーズ」を二年一組のメンバーで、役になりきり演じました。最初はみんな恥ずかしがっていましたが、日に日に役に入りこみ、すばらしい撮影ができたと思います。

☆心を一つに☆



は良い思い出となり、そして全員で踊ることができて、とっても楽しい学園祭での発表となりました。本当に二年五組最高です。

205

二年五組は二つのダンスを踊りスライドの上映をしました。最後まで悩み続けた部分もありましたが本番では心を一つにし、良い物を発表する事ができました。今回の発表

スリラー



と思います。

202

僕たちのスリラーは、本物とほぼ同じようなレベルで撮影しました。ウケも良くて、成功だった

「九里祭を通して」



す！
を合わせて模擬店を頑張りました！
来年はクラスの皆で力を合わせて頑張ります！

206

クラスのみんなでバンドを組んで楽しかったです！

Yes, We DANCE



203

二一三の個性的なメニューは、三曲のダンスを、ノリノリで踊りました♪今度は、先生も一緒に…(笑)

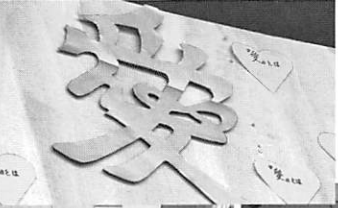
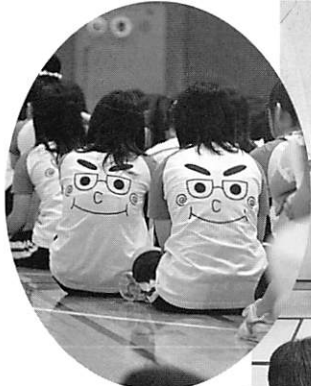
愛

生命

♡ I

♡ 美

♡



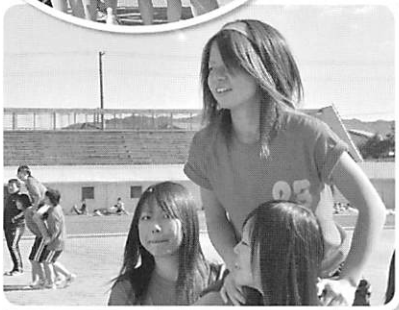
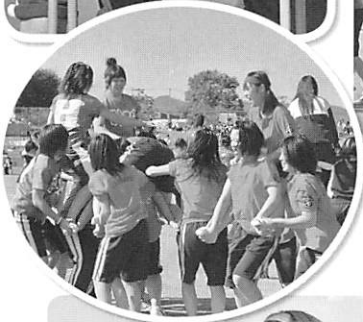
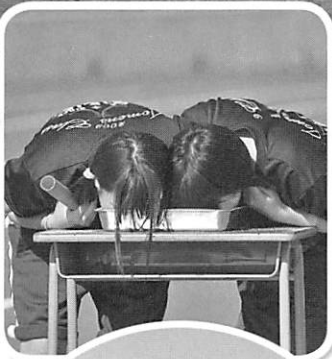
ハッスル 体育祭

2009.10.16

「体育祭総合優勝」

三年一組 鈴木 祥平

高校最後の体育祭で総合優勝という最高の結果を残すことができました。本当に一人一人が全力で取り組み、どのクラスよりも熱いクラスだったと思います。この三年一組で優勝でき、とても良い思い出となりました。体育祭、そして三年一組最高です!!



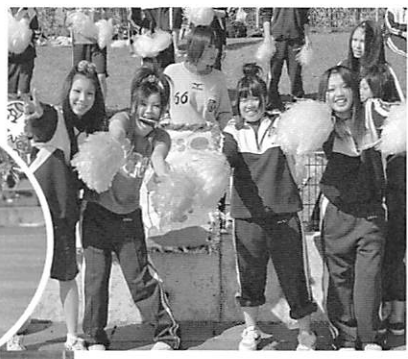
「応援賞」

三年六組 我妻 朋美
鈴木 千紘

私たち三年六組は、応援賞をとることができました。
応援、看板作り、装飾などクラス全員で団結し全て応援賞にかけ当日に挑みました。

当日、三年四組もすばらしい応援力で賞をとられたと思いますが、結果発表で三年六組が呼ばれた時、感動のあまりクラス全員が声を上げて喜びました。

この時クラス全員が一致団結したような気がしました。



生徒会役員

先輩から後輩への パトパトタッチ

一年間を振り返って

前生徒会長 三年三組 堤 絢

私にとって、生徒会長を務めた一年間はあつという間でした。この一年間は、なかなか経験する事が出来ない様々な仕事を通して私自身大きく成長出来たと思います。私が生徒会長を最後まで務め上げる事が出来たのも周囲の協力のおかげであり、感謝の気持ちでいっぱいです。ところで、今年は各委員会が今までより活発に活動出来たと思います。しかし、服装の乱れなど課題が残されています。新生徒会長の島貫さんには、自分達らしい生徒会を作ってもらいたいです。

九里生として

生徒会長 二年五組 島貫 裕子

私には、三つの公約があります。一つ目は個人の意見を實現することです。今までは、確かに反映しようとする試みがありました。しかし、ほとんど實現化することが出来ませんでした。そこで各委員会と一体化して、多くの意見を實現していきたいです。

二つ目は、運営する人達だけではなく一人一人が活発に活動することです。生徒会としても多くの人が参加できる場を増やしていきたいと思ひます。

三つ目は応援です。応援体制というものをしっかりと作り、九里全体として盛り上げたいと思ひています。

そのためには、会員の皆さんの多くのご要望やご意見を協力をよろしくお願ひします。

九里祭を通して

前九里祭実行委員長 三年一組 神田 倫

私は、昨年の九月に前九里祭実行委員長である江村先輩から「次の委員長はお前に頼む」と言われ引き受けました。今年の実行委員は、人数も少なく昨年よりも数倍大変でした。また私の動きが遅く、テーマである「愛(J.A.B.G.)」が決まったのは六月で、そこから全校生に知らせたので全校生の皆にとっても迷惑をかけたと思いますが、九里祭を成功しようと頑張ってくれたと思います。今年の九里祭当日は、選挙と重なり昨年よりお客様が減り、来年の実行委員会にはお客様が増えるように頑張ってもらいたいと思ひます。今回の経験を生かし将来につなげて行きたいと思ひます。

笑顔あふれる九里祭を

九里祭実行委員長 二年五組 鈴木沙有理

今年の九里祭では、校内装飾に力を入れたり、ハートのゲートを作ったりしましたが、準備の時にあまり参加できなかった人、当日あまり楽しめなかった人がいたことも事実です。私は九里祭実行委員長として、来年度の九里祭では九里生も、来てくださる方々も皆が笑顔になれる九里祭にしたいと思ひます。前実行委員長の良い所は受け継ぎ、反省すべき所は反省し改善していきたいと思ひます。

皆が笑顔になれる九里祭をつくるために、たくさんの人と協力し、目標としては、来年度数千人を目標にしたいと思ひています。たくさんの人に協力してもらわなければならぬと思ひますが最高の九里祭をつくりたいと思ひます。

実行委員長として

前体育祭実行委員長 三年四組 佐野比奈子

十月十六日。体育祭当日。私はこの日の為に頑張ってきた。嫌になることも多々あり、不安ばかりだった。しかし当日は、とにかく楽しく!!という思いがなかった。実際に当日は、とても盛り上がりがあったので嬉しかった。とても楽しい一日だった。委員長として頑張ってきた良かったと思ひました。一緒に頑張ってくれた実行委員、体育応援委員、協力して下さった先生方、生徒の皆さん、本当にありがとうございました。来年度の体育祭は更に盛り上がりえるように頑張ってください。

楽しい体育祭を目指して

体育祭実行委員長 二年三組 高山 友花

私は実行委員長として、来年の体育祭では運動が苦手な人でも、楽しく積極的に参加できるような、体育祭にしたいと思ひます。競技種目は全校生徒にアンケートをとり、どんな競技をしたか聞いたり、新しい種目を増やしたりしたいと思ひます。

そして計画など全てにおいて早めに物事を決め、後からバタバタとならないようにしたいと思ひます。

目標が達成できるように、副委員長や委員のみんなと協力して計画的に進め、全校生徒の皆さんに楽しかったと言ってもらえるような体育祭にしたいと思ひます。

新生徒会役員

年	役職	氏名
2	生徒会長	島貫 裕子
2	副会長	鈴木沙有理
2	書記局長	吉田 夏実
1	副書記局長	金子 葵
2	生活委員長	小池李里香
2	交通安全委員長	戸田 瑞希
1	生活副委員長	瀧 なつ美
1	交通安全副委員長	宮阪 美咲
2	美化委員長	小方 慎吾
2	副美化委員長	田中 彩香
1	文化広報委員長	高山 友花
2	副文化広報委員長	渡部 愛
2	体育委員長	齋藤明日美
1	副体育委員長	渋谷 宇範
2	応援委員長	佐藤 成美
1	副応援委員長	金子 亜未
2	応援団長	皆川 賢太
2	ボランティア委員長	篠沢 美茄
1	副ボランティア委員長	深沢 和礼
1	執行委員	佐藤 千夏
1	執行委員	高橋 琢哉
1	執行委員	高橋 光
1	執行委員	青木優希子
1	執行委員	大槻 恭子
1	執行委員	岩瀬みなも
1	執行委員	鈴木 愛実

オーストラリア

10月22日

オーストラリア キャンベラ見学
ホームステイ先のワガワガへ移動

10月23日~31日

ホームステイ ザ・リベリーナ・
アングリカン・カレッジ高校
(TRAC) で活動

11月1日

カウラ (日本兵捕虜
収容所があっ
た)・ブルーマ
ウンテン見学

11月2日

シドニー観光
帰国

ハワイ

9日

ホノルル着
パールハーバー見学

10日

ハワイ島に移動 イミロア
天文台見学(プラネタリウムショー)
ヒロ市内観光、レインボー滝、カ
メハメハ銅像など ホームステイ先
での歓迎ディナー

11日

ヒロの市場 ファーマーズマー
ケット見学 E S L 英語の授業 ハ
ワイ大学ヒロ校キャンパスツアー
ヒロハティー、ウォルマート見学
溶岩見学

12日

ワイアケア高校訪問 E S L 英
語の授業

13日

E S L 英語の授業 すばる山麓
施設見学・マウナケア星空観測

14日

ホストファミリーと過ごす一日

15日

ハワイ火山国立公園見学 ホス
トファミリーとのお別れディナー

16日

帰国

東京

10日

銀座「プリチストン美術
館」・上野「国立西洋美術館」・
赤坂「サントリーホール」に
て「トゥールーズ・キャピト
ル国立管弦楽団演奏」

11日

六本木「国立新美術館」・
渋谷「ザ・ミュージアム」・原
宿「新ビッグトップ」にて「シ
ルク・ドウ・ソレイユ」

12日

墨田区内で伝
統工芸品の製作体
験・汐留「劇団四季・
海」にてミュージ
カル「アイダ」・
浜松町「劇団四
季・自由劇場」
にてミュージカル

「コーラスライン」

13日

東京ディズニーリゾート
「東京ディズニー・シー」班
別自由行動

研修旅行

ほくたち
わたしたち
のあしあと

それぞれ



沖縄(自然)

10日

首里城公園

11日

自然体験 (今帰仁・大井川河口
マングローブカヌー体験・スキュー
バダイビングまたはバインジャム作
り学習)

12日

自然体験 (国営沖縄記念公園・
美ら海水族館) 文化体験 (史跡〈今
帰仁城址〉)

13日

平和体験 (ひめゆ
りの塔・ひめゆり平和
祈念資料館・糸数壕・
おきなわワールド文
化王国・玉泉洞)

14日

国際通り散策



奈良・京都

10日

奈良 興福寺・東大寺

11日

崇神天皇陵古墳・飛鳥・橿原博物館・
大和三山など、法隆寺、薬師寺

12日

宇治平等院・三十三間
堂・智積院・金閣・銀閣など

13日

〈京都市内および近郊
にて、班ごと自主研修〉

14日

清水寺・清水焼「下
絵付け」体験など

沖縄(平和)

10日

首里城公園

11日

船で伊江島へ 戦跡めぐり (アーニーパイ
ルの碑、城山展望台、ヌチドゥタカラの家、島村
屋観光公園)、昼食後(自転車にて班毎に自主研修)

12日

沖縄海洋博公園、美ら海水族館、普天間飛
行場敷地内の佐喜真美術館

13日

白梅の塔、やまがたの碑、
ひめゆりの塔、ひめゆり平和祈
念資料館、糸数壕 (ガマ体験)、
おきなわワールド文化王国、摩
文仁の丘 (平和祈念資料館、平
和の礎、健児・黎明の塔)

14日

国際通り散策



二年 プログレッシブハワイ研修

自然と自分を見つめて

2009
11.9~11.17

初めてのホームステイ

二年六組 鈴木 悠希

ハワイ島にいる間は、ホームステイの家族の方々にお世話になっていました。普段は、朝から夕方まではクラスの皆と先生、案内してくれた洋子さんとで過ごしていましたが、一日だけホストファミリーと過ごす日がありました。私はホストファミリーに海へ連れていってもらい、ホストスチューデントとちょっとした会話もしつつ楽しい一日を送ることができました。クラスの皆も会話を交えた楽しい日を送ったようです。一人一大家族。不安なことはたくさんありましたが、それ以上に感動がありました。また行きたいと思える研修旅行でした。



ハワイ研修

二年六組 浅井 智佐

日本と異なる文化圏のハワイで感じた全ては、私達にとって大きな感動でした。不安を抱きながらスタートした研修でしたが、生きた英語に触れ、自分から話すという経験を重ねるにつれて、不安は自信に変わっていききました。ハワイは美しいところです。現地の人々はとても温かく私達を歓迎して下さいました。その人間の温かさや、心の広さは、美しいハワイの環境の中で育まれているのだらうと感じました。日本という限定された中で生きてきた私には、まだまだ知らないことが多すぎると実感しました。今回の研修を通じて、多方向に目を向け、様々な角度から世界を見つめることの大切さを身をもって体験できました。

偉大な山

二年六組 雪野翔太郎

今回二年六組が行ってきたハワイ研修で、その内容の大きな所を始めていたのがハワイの自然を体験していただくことでした。その中でも最も感動したのが火山でした。僕たちはハワイ島にあるマウナケア山とキラウエア山に行きました。マウナケアは山頂が富士山よりも高く、雪が降っている程寒かったです。何よりも空気がうすく簡単に息切れして大変でした。ですが、苦労して登った後に見た夕日はとても感動できるものでした。そこで見た感動は一度見たら忘れられない風景でした。



二年女子オーストラリア研修 国際理解を深めて

2009
10.21~11.3

オーストラリアでの生活

二年五組 鈴木沙有理

初めてのホームステイ、これは私にとって忘れられない思い出になりました。ホストファミリーの家には日本の家庭にはあまりないトランプやバーベキューの器具がありました。食事は朝はトーストやシリアルという軽いものですが、夕食は量が多く、食べ切るのが大変でした。学校には、ホストスチューデントのブリアンナと通いました。オーストラリアの生徒は、さりかえが早く、自分のやることに責任を持っていました。授業でダンスの授業があり、オーストラリアのダンスを教えるもったり、ダンス部で踊っているダンスを教えたりしました。

二週間の研修の中で、初めて知ったことがたくさんあり、実りの多い研修旅行でした。



オーストラリア研修で

二年五組 加藤 美咲

高校生活最初で最後のオーストラリア研修。オーストラリアに行かなければ、見る事のない建て物や感動を得ることが出来ました。二週間の滞在中十日間、ホームステイをし、ホストスチューデントと一緒に学校に通ったりしました。私はオーストラリア研修を通して、大きく成長できたと思います。思い出に残る良い研修でした。



FRIEND☆

二年四組 皆川 真実

国境を越えた友達。私はそれをオーストラリアで見つけた。ホストスチューデントのアディだ。アディの家族の一員として過ごした一週間はとても楽しかった。家のプールで一緒に泳いだり、特大ピザを作ったり、英語の発音を教えてもらったり、おり紙や日本語を教えたり。言葉の壁は確かにゼロではないけれど相手について知りたいと思う気持ちがあれば、壁なんて関係ないと思った。アディとはこれからもずっとずっと友達でいたい。



二年女子 国内研修

2009
11.9~11.14

自然を考える

沖縄

沖縄との出会い

二年三組 加藤 愛

沖縄の自然と触れ合っただけでも充実した研修旅行でした。初めて見る植物や海の生き物、そして綺麗な海、米沢では見られない物があり良い体験になりました。初めてのカヌーやパインジャム作りなど楽しい時間を過ごしました。五日間という日程でしたが、沖縄の素晴らしさがわかり、また沖縄に行ってみようと思えました。



はじめてのおきなわ

二年四組 長岡奈緒美

この四泊五日で初体験をいっぱいしてきました。初めての飛行機、あの感動は忘れられません。人が空を飛べるなんて!! 綺麗な海も砂浜も食べ物も全てが初でした。二日目にはスキューバダイビングをして沢山の熱帯魚がいて二モにも会え、すごく興奮しました。ずっと沖縄にいたかったです。

沖縄さいこおー☆

沖縄での経験

二年五組 吉田 夏実

今回の沖縄への研修旅行では沖縄の自然にたくさん触れてくることができました。カヌー体験やパインジャム作り、他にも沖縄でできないような経験をしてきました。また、ひめゆり平和資料記念館にも行き、戦争のことについてもお話を聞きしてきました。沖縄で学んできたことを、これからも何かに生かしていきたいです。

平和を考える

沖縄

沖縄で戦争を学んで

二年三組 米野瑛莉香

沖縄では、はじめての体験ばかりでした。ガマや佐喜真美術館などすべてが戦争を物語っていました。戦争について関心がわきました。自分達には直接関係ないと考えていた私達ですが、話をお聞きして私達も知っておかなければならないと思ひ、いろいろ考えさせられ、良い体験が出来た研修でした。

平和について学習して

二年三組 小池李里香

沖縄平和コースでは、戦争に係る場所を訪れて、話を聞いたり、実際に体験したりしてきました。平和な時代に産まれた私たちだからこそ知らないことも多く、本当の戦争の恐さなど分かりません。今回の研修旅行を通して、平和について学ぶことができて良かったです。そして自分の命も大切にしていくと思いました。



ガマ体験をして...

二年五組 高橋夏奈恵

沖縄の平和コースでは、ガマ体験をしてみました。ガマというのは洞窟のことで沖縄戦時、住民の避難場所、日本軍の作戦陣地や野戦病院として使われていました。中にはとても暗く怖かったです。戦争の悲惨さを改めて実感しました。今、あたり前の生活に感謝して一日一日を大切にしていきたいと思ひます。

芸術文化

東京

感動

二年三組 清田 真央

幕が降りても、拍手は鳴りやまず、会場は感動に包まれた。劇団四季「アイダ」では、圧倒的な歌と感動的なストーリーに魅了され、「コーラスライン」ではダイナミックなダンスと、メッセー性の強さに惹き付けられました。二つの作品を見て、感じた事は忘れず、「感動すること」を大切にしていきたいと思いました。



「Music is bravo!!」

二年五組 齋藤 里華

「ブラボー!」。鳴り止まない拍手の中から聞こえる歓声。その圧倒的な音楽を、目の当たりにし、私達は興奮と感動でいっぱいになりました。また、初めて生で「本物の音楽」というものに触れそのすばらしさを、「耳」で



「目」でそして「心」で感じることができました。この研修でもらったたくさんの感動を深く心に刻んでいきたいです。

幸せ

二年五組 島貫 裕子

東京の真ん中の美術館に一步入るとそこはもう別世界。貴族の人々は優雅な笑顔の裏に、悲しみや苦しみが詰まっていた。農民は日々の貧しい暮らしからは思えない、楽しさと喜びで一杯だった。お金持ちとか貧乏と言って、人は本当に幸せか分からない。そこから出るともうお金が命の現代社会が広がっていた。

日本文化を考える

京都・奈良

京都・奈良に行つて

二年三組 齋藤明日美

日本文化コースでは、奈良・京都の二〇〇〇年の歴史を楽しく学ぶことができました。たくさんの方の文化遺産や世界遺産を間近で見ることができ、とても感動しました。中でも京都の金閣寺は私が予想していた以上に輝いていて、どの角度から見ても美しい風景を見られてとても感動しました。実りの多い研修になったのでよかったです。



奈良・京都を巡つて

二年四組 篠沢 美茄

今回、奈良・京都に行つて有名なお寺を訪れました。四日間の研修をしてみてたくさんさんの事を学びました。特に、班別研修で自分達で協力しながらルートを回り、私が一番楽しみにしていた祇園では舞子さんに会えて感動しました。京都の町並みも綺麗で目を見張るものがありました。また、奈良・京都に行けたらいいなと思いました。



奈良・京都での五日間

二年三組 山田 真理

日本文化コースでは、奈良と京都に行きました。日本の歴史を身近に感じ、とても充実した研修ができました。四日間の班別研修では、道を聞いたりしながら目的地を巡り、先々でたくさんお話聞く事ができました。

この五日間はとても楽しく、忘れられない研修になりました。また京都に行きたいです。



PTA支部活動紹介

『高橋左和明先生と
鈴木精先生の講演会』

高畠支部長 木村 繁雄

今年の高畠支部の行事は、九里学園の先生方のお話をお聞きし、親も共に勉強しようということになりました。そこで、野球部監督の高橋左和明先生と海外青年協力隊員としてアフリカザンビアで二年間活動されて帰国したばかりの鈴木精先生に講演を依頼したところ、大変お忙しい先生方ではありますが、快く承諾していただき、十一月二十七日に高畠町の「よしのや」さんにて開催しました。

高橋先生は長男ということもあり、両親から地元公立高校の教員になる事を言われ続けてきたそうです。教員採用試験は公立も私立の九里学園高校も合格、そして高橋先生が選択したのは九里学園でした。自由な発想で応用力の利く優秀な生徒を育てたいという思い、自分の惚れた九里の教育をさらに発展させ保護者や多くの中学生に伝えたい、そのような思いを熱く語ってくれました。

鈴木精先生は「本物を語ることでできる教師・本当の勉強とは何なのかということ



を語ることでできる教師」そして「人類の発祥の地に立ってみたい」、そのような思いが高じて「協力隊」としてザンビアに渡ったということでした。

日本人のよさは勤勉であることや、言葉が話せるからコミュニケーションがうまくいくのではなくて、心を通じ合わせることも大切だということ。日本人もザンビア人も同じ人間としてこの地球に住んでいるんだという仲間意識の大切さなど、私たちは感動してお聞きしました。

高橋先生の野球にかけた情熱、リーダーシップ、鈴木先生の何事にも挑戦し、最後まで成し遂げる精神の強さなど私たちが親も見習わなければならぬことなどを数多く、教えていただきました。二時間に及ぶ熱い講演も終了し、その後の懇親会でも先生方からより詳しくお話をいただきました。とても心に残る講演会でありました。また、機会を作り、他の先生方にもお話ししたいと思っています。

今後多数多くの保護者の皆さまにご参加いただき、親も九里学園の精神の基本を学び、勉強していきたいと思えます。

高橋左和明先生、鈴木精先生、とてもお忙しい中、講演をいただきありがとうございます。高畠支部保護者一同お礼を申し上げます。

スクール カレンダー

1・2・3月

- 12/23 (水) ~ 年末年始休み
- 1/7 (木) 授業開始
- 1/9 (土) 推薦生・スポーツ文化奨学生入試
- 1/14 (木) ~15 (金) 百人一首カルタ会
- 1/16 (土) ~17 (日) 大学入試センター試験
- 1/25 (月) ~27 (水) 3年生 定期テスト
- 1/31 (日) 一般入試・学業奨学生入試
- 2/13 (土) ~14 (日) 雪灯籠まつり
- 3/2 (火) 3年生 修了式
- 3/3 (水) 卒業式
- 3/5 (金) ~ 8 (月) 1・2年生 定期テスト
- 3/9 (火) ~11 (木) 1・2年生 特別時間割
- 3/23 (火) 1・2年生 修了式

夏の思い出 全校応援



編集後記

運がいいのか、悪いのか：ジャンケンで負けてしまい二四一号の編集後記を担当することになりました。もともと文章を書くのがとても苦手で何を書いたらいいのか…。

そう思いながらも編集会議が始まり意外にも広報誌作りは楽しく、子供達の思い出の写真を選んだりレイアウトを考えたり、順調に進んで行きました。また、広報部伝統である『晩餐会』で、お腹を満たしてから作業に取り掛かる所はなんととっても一番です！

数回の会議を開き、いろんな知恵を出し合いながら完成した『九里広報誌』は読み応えのあるものに仕上がりました。心をこめて皆さまにお届けします。

最後に同級生の皆様からの原稿や同窓会からの貴重な資料を頂きありがとうございます。

(佐藤利子)